

土壤貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- : 敷地境界線



土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2021/3/8 (稼働後)		10
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2021/3/8 (稼働後)		30
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2021/3/8 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2021/3/8 (稼働後)		11
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2021/3/8 (稼働後)		18
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2021/3/8 (稼働後)		16

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2021/3/18 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2021/3/18 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2021/3/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/3/8		8.1	ND	21

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2021/3/2 ~2021/3/31	174	0.0	1.0	ND	8075.6

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土②)	2021/3/8		43
沈砂池(防池)	2021/3/8		3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 (稼働前)			ND	ND
2021/3/8 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/3/8 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/3/8 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(J1区画)	2021/3/8 (稼働後)		1.9
浸出水処理施設	2021/3/8 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2021/3/5 (稼働後)		1.7

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/3/25 (稼働後)		0.36
貯蔵エリア(K1区画)	2021/3/25 (稼働後)		0.32
貯蔵エリア(J1区画)	2021/3/29 (稼働後)		0.70
浸出水処理施設	2021/3/25 (稼働後)		0.35
処理土壌中継ヤード	2021/3/5 (稼働後)		0.40

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2021/3/8 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/3/8 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2021/3/8 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2021/3/8 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2021/3/25 (稼働後)	ND	
	境界④	2021/3/25 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2021/3/25 (稼働後)	ND	
	境界⑥	2021/3/25 (稼働後)	ND	
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2021/3/25 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2021/3/5 (稼働後)	ND
		東側	2021/3/5 (稼働後)	ND
		南側	2021/3/5 (稼働後)	ND
		西側	2021/3/5 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/3/5 (稼働後)	ND
		重機	バックホウA	2021/3/5 (稼働後)
貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウA-①	2021/3/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(J1区画)	重機	バックホウC-①	2021/3/29 (稼働後)	ND
		ローラーC	2021/3/29 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC	2021/3/29 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2021/2/9 (稼働後)		14
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2021/2/9 (稼働後)		25
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2021/2/9 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2021/2/9 (稼働後)		24
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2021/2/9 (稼働後)		18
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2021/2/9 (稼働後)		18

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2021/2/18 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2021/2/18 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2021/2/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2021/2/9	8.3	1	58	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2021/2/1 ~2021/2/28	120	0.0	1.0	ND	4166.6

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土②)	2021/2/9		11
沈砂池(防池)	2021/2/9		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 (稼働前)			ND	ND
2021/2/9 (稼働後)			ND	1.1

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/2/9 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/2/9 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(J1区画)	2021/2/9 (稼働後)		1.9
浸出水処理施設	2021/2/9 (稼働後)		0.1
処理土壌中継ヤード	2021/2/10 (稼働後)		2.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/2/16 (稼働後)		0.33
貯蔵エリア(K1区画)	2021/2/16 (稼働後)		0.32
貯蔵エリア(J1区画)	2021/2/16 (稼働後)		0.74
浸出水処理施設	2021/2/16 (稼働後)		0.30
処理土壌中継ヤード	2021/2/10 (稼働後)		0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2021/2/9 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/2/9 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2021/2/9 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2021/2/9 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2021/2/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2021/2/16 (稼働後)	ND	
	境界④	2021/2/16 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2021/2/16 (稼働後)	ND	
	境界⑥	2021/2/16 (稼働後)	ND	
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2021/2/16 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2021/2/10 (稼働後)	ND
		東側	2021/2/10 (稼働後)	ND
		南側	2021/2/10 (稼働後)	ND
		西側	2021/2/10 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/2/10 (稼働後)	ND
		重機	バックホウA	2021/2/10 (稼働後)
貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウA-①	2021/2/16 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(J1区画)	重機	バックホウC-①	2021/2/16 (稼働後)	ND
		ローラーC	2021/2/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC	2021/2/16 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壤貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年12月、2021年1月



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- : 敷地境界線



土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2021/1/13 (稼働後)		10
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2021/1/13 (稼働後)		27
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2021/1/13 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2021/1/13 (稼働後)		10
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2021/1/13 (稼働後)		17
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2021/1/13 (稼働後)		16

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2021/1/21 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2021/1/21 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2021/1/21 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/1/13	8.2	2	55	19

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/1/1 ~2021/1/31	87	0.0	3.0	ND	1811.6

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土②)	2021/1/13		6
沈砂池(浸)	2021/1/13		110

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22 (稼働前)			ND	ND
2021/1/13 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/1/13 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/1/13 (稼働後)		0.4
貯蔵エリア(J1区画)	2021/1/13 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	2021/1/13 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2021/1/12 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2021/1/19 (稼働後)		0.37
貯蔵エリア(K1区画)	2021/1/18 (稼働後)		0.33
貯蔵エリア(J1区画)	2021/1/18 (稼働後)		1.01
浸出水処理施設	2021/1/18 (稼働後)		0.38
処理土壌中継ヤード	2021/1/12 (稼働後)		0.43

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア(F1区画)	2021/1/13 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2021/1/13 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2021/1/13 (稼働後)	ND	ND
浸出水処理施設	2021/1/13 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード	2021/1/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
貯蔵施設境界	境界① 境界④ 境界⑤ 境界⑥	2021/1/19 (稼働後)		ND	
		2021/1/19 (稼働後)		ND	
		2021/1/19 (稼働後)		ND	
		2021/1/19 (稼働後)		ND	
		2021/1/19 (稼働後)		ND	
		2021/1/19 (稼働後)		ND	
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2021/1/19 (稼働後)	ND	
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2021/1/12 (稼働後)	ND	
		東側	2021/1/12 (稼働後)	ND	
		南側	2021/1/12 (稼働後)	ND	
		西側	2021/1/12 (稼働後)	ND	
	設備	集じん機	2021/1/12 (稼働後)	ND	
		バックホウA	2021/1/12 (稼働後)	ND	
		重機	バックホウA-①	2021/1/19 (稼働後)	ND
			バックホウB-①	2021/1/19 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウC-①	2021/1/19 (稼働後)	ND	
		ローラーC	2021/1/19 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーC	2021/1/19 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/12/10 (稼働後)		9.2
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/12/10 (稼働後)		27
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2020/12/10 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/12/10 (稼働後)		9.0
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/12/10 (稼働後)		16
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2020/12/10 (稼働後)		16

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/12/17 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/12/17 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2020/12/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/12/10	8.2	1	65	1

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/12/1 ~2020/12/31	61	0.0	1.0	ND	1035.1

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池(土②)	2020/12/10	6
沈砂池(浸)	2020/12/10	35

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)	ND	ND
2020/12/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/12/10 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/12/10 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/12/10 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	2020/12/10 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2020/12/9 (稼働後)		1.7

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/12/15 (稼働後)		0.40
貯蔵エリア(K1区画)	2020/12/15 (稼働後)		0.35
貯蔵エリア(J1区画)	2020/12/15 (稼働後)		0.98
浸出水処理施設	2020/12/15 (稼働後)		0.34
処理土壌中継ヤード	2020/12/9 (稼働後)		0.42

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
浸出水処理施設	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日	表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
貯蔵施設境界	境界①	2020/12/15 (稼働後)	ND			
	境界④	2020/12/15 (稼働後)	ND			
	境界⑤	2020/12/15 (稼働後)	ND			
	境界⑥	2020/12/15 (稼働後)	ND			
	浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/12/15 (稼働後)	ND	
	処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/12/9 (稼働後)	ND	
東側			2020/12/9 (稼働後)	ND		
南側			2020/12/9 (稼働後)	ND		
西側			2020/12/9 (稼働後)	ND		
設備		集じん機	2020/12/9 (稼働後)	ND		
		バックホウA	2020/12/9 (稼働後)	ND		
		重機	バックホウA-①	2020/12/15 (稼働後)	ND	
			バックホウB-①	2020/12/15 (稼働後)	ND	
			バックホウC-①	ローラーC	2020/12/15 (稼働後)	ND
				ブルドーザーC	2020/12/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壤貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年11月



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(重機)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線



土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/11/12 (稼働後)		8.4
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/11/12 (稼働後)		31
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2020/11/12 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/11/12 (稼働後)		9.0
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/11/12 (稼働後)		15
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2020/11/12 (稼働後)		16

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/11/19 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/11/19 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2020/11/19 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/11/12	8.1	1	47	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/11/1 ~2020/11/30	61	0.0	1.0	ND	1762.8

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池(土①)	2020/11/12	4
沈砂池(土②)	2020/11/12	9
沈砂池(浸)	2020/11/12	20

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)	ND	ND
2020/11/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/11/12 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(K1区画)	2020/11/12 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア(J1区画)	2020/11/12 (稼働後)		0.6
浸出水処理施設	2020/11/12 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2020/11/11 (稼働後)		4.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/11/16 (稼働後)		0.47
貯蔵エリア(K1区画)	2020/11/16 (稼働後)		0.43
貯蔵エリア(J1区画)	2020/11/16 (稼働後)		0.82
浸出水処理施設	2020/11/16 (稼働後)		0.36
処理土壌中継ヤード	2020/11/11 (稼働後)		0.55

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
浸出水処理施設	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/11/11 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

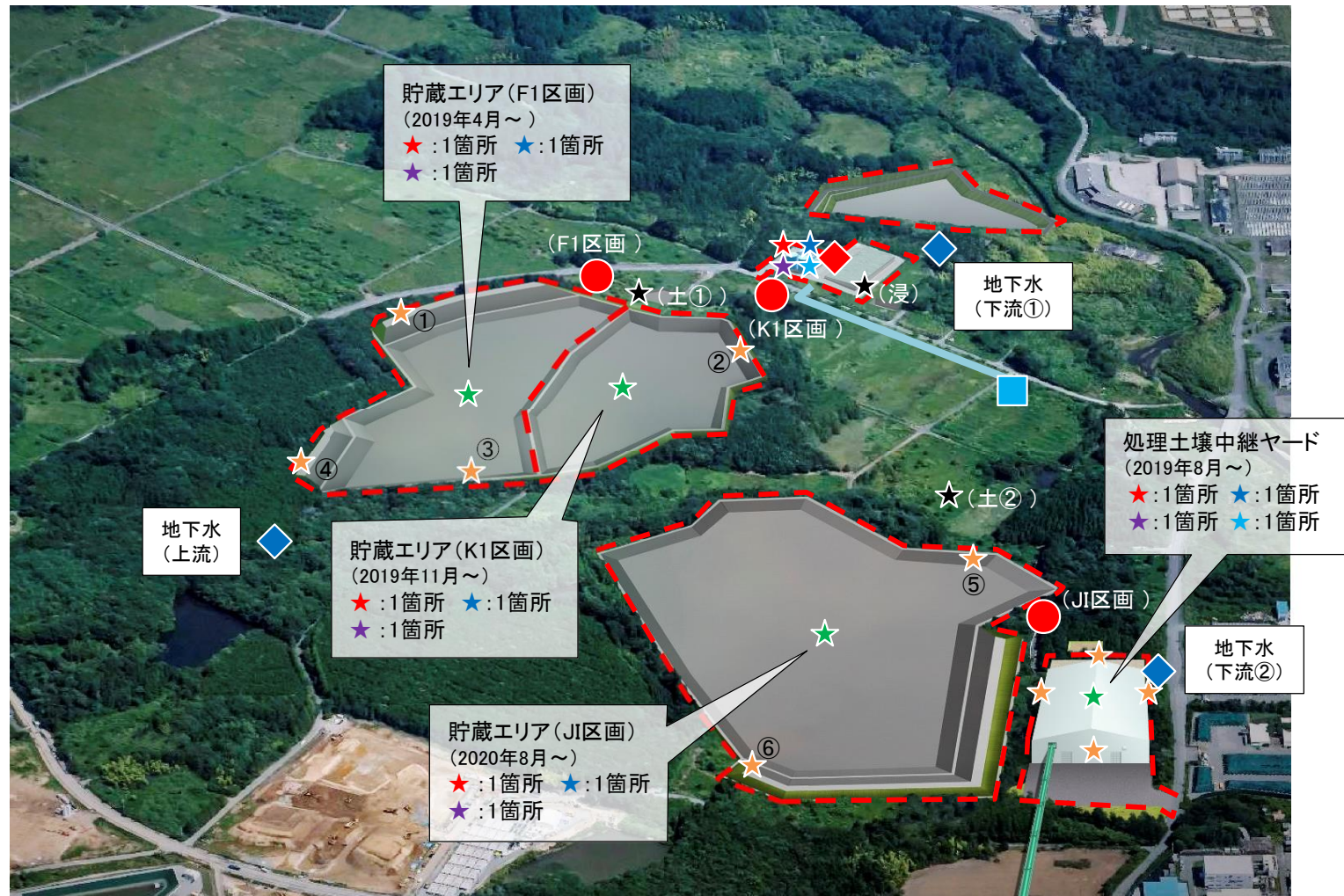
測定地点	測定項目	測定日	表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
貯蔵施設境界	境界①	2020/11/16 (稼働後)	ND		
	境界④	2020/11/16 (稼働後)	ND		
	境界⑤	2020/11/16 (稼働後)	ND		
	境界⑥	2020/11/16 (稼働後)	ND		
	浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/11/16 (稼働後)	ND
	処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/11/11 (稼働後)	ND
東側			2020/11/11 (稼働後)	ND	
南側			2020/11/11 (稼働後)	ND	
西側			2020/11/11 (稼働後)	ND	
設備		集じん機	2020/11/11 (稼働後)	ND	
		バックホウA	2020/11/11 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(K1区画)	重機	ローラーB	2020/11/16 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーB	2020/11/16 (稼働後)	ND	
		バックホウC-①	2020/11/16 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(J1区画)	重機	ローラーC	2020/11/16 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーC	2020/11/16 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壤貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年8~10月



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- : 敷地境界線



土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/10/19 (稼働後)		8.4
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/10/19 (稼働後)		49
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2020/10/19 (稼働後)		36

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/10/19 (稼働後)		9.0
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/10/19 (稼働後)		21
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2020/10/19 (稼働後)		21

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/10/15 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/10/15 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2020/10/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日				
2020/10/19	7.9	ND	18	1

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/10/1 ~2020/10/31	192	0.0	1.0	ND	10418.1

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/10/19		3
沈砂池(土②)	2020/10/19		28
沈砂池(浸)	2020/10/19		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)			ND	ND
2020/10/19 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/10/19 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア(K1区画)	2020/10/19 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/10/19 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	2020/10/19 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2020/10/20 (稼働後)		5.3

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/10/19 (稼働後)		0.72
貯蔵エリア(K1区画)	2020/10/19 (稼働後)		0.83
貯蔵エリア(J1区画)	2020/10/22 (稼働後)		0.90
浸出水処理施設	2020/10/19 (稼働後)		0.34
処理土壌中継ヤード	2020/10/20 (稼働後)		0.43

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2020/10/19 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/10/19 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/10/19 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/10/19 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/10/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界	境界①	2020/10/19 (稼働後)	ND
		境界②	2020/10/19 (稼働後)	ND
		境界③	2020/10/19 (稼働後)	ND
		境界④	2020/10/19 (稼働後)	ND
		境界⑤	2020/10/22 (稼働後)	ND
		境界⑥	2020/10/22 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/10/19 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/10/20 (稼働後)	ND
		東側	2020/10/20 (稼働後)	ND
		南側	2020/10/20 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2020/10/20 (稼働後)	ND
		バックホウA	2020/10/20 (稼働後)	ND
		重機		
貯蔵エリア(F1区画)	重機	ローラーA	2020/10/27 (稼働後)	ND
		ブルドーザーA-②	2020/10/27 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(J1区画)	重機	バックホウC-①	2020/10/22 (稼働後)	ND
		ローラーC	2020/10/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC	2020/10/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/9/10 (稼働後)		8.4
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/9/10 (稼働後)		38
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2020/9/10 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/9/10 (稼働後)		9
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/9/10 (稼働後)		20
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2020/9/10 (稼働後)		16

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/9/17 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/9/17 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2020/9/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	2020/9/10		7.9	2	46

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/9/1 ~2020/9/30	231	0.0	2.0	ND	11188.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/9/10		3
沈砂池(土②)	2020/9/10		36
沈砂池(浸)	2020/9/10		43

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2019/4/18 (稼働前)		ND
2020/9/10 (稼働後)		ND	4.9

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/9/10 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア(K1区画)	2020/9/10 (稼働後)		0.7
貯蔵エリア(J1区画)	2020/9/10 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	2020/9/10 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード	2020/9/11 (稼働後)		2.4

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/9/14 (稼働後)		0.80
貯蔵エリア(K1区画)	2020/9/14 (稼働後)		0.97
貯蔵エリア(J1区画)	2020/9/14 (稼働後)		1.10
浸出水処理施設	2020/9/14 (稼働後)		0.32
処理土壌中継ヤード	2020/9/11 (稼働後)		0.45

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/9/10 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³, セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)	
貯蔵施設境界	境界①	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	境界②	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	境界③	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	境界④	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	境界⑤	2020/9/14 (稼働後)		ND	
	境界⑥	2020/9/15 (稼働後)		ND	
浸出水処理施設	設備	2020/9/14 (稼働後)	濁水処理装置	ND	
処理土壌中継ヤード	壁	2020/9/11 (稼働後)	北側	ND	
		2020/9/11 (稼働後)	東側	ND	
		2020/9/11 (稼働後)	南側	ND	
		2020/9/11 (稼働後)	西側	ND	
貯蔵エリア(F1区画)	設備	2020/9/11 (稼働後)	集じん機	ND	
		2020/9/11 (稼働後)	重機	ND	
	重機	2020/9/11 (稼働後)	バックホウA	ND	
		2020/9/18 (稼働後)	ローラーA	ND	
	貯蔵エリア(K1区画)	重機	2020/9/10 (稼働後)	バックホウB-①	ND
			2020/9/10 (稼働後)	ローラーB	ND
			2020/9/10 (稼働後)	ブルドーザーB	ND
			2020/9/14 (稼働後)	バックホウC-①	ND
	貯蔵エリア(J1区画)	重機	2020/9/14 (稼働後)	ローラーC	ND
			2020/9/14 (稼働後)	ブルドーザーC	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/8/6 (稼働後)		7.5
下流①	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/8/6 (稼働後)		50
下流②	2020/7/31 (稼働前)		29
	2020/8/27 (稼働後)		26

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/8/6 (稼働後)		11
下流①	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/8/6 (稼働後)		13
下流②	2020/7/31 (稼働前)		21
	2020/8/27 (稼働後)		19

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/8/20 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/8/20 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18 (稼働前)		ND
	2020/8/27 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日				
2020/8/6	7.8	ND	39	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/8/1 ~2020/8/26	77	0.0	2.0	ND	3425.4

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/8/6		14
沈砂池(土②)	2020/8/27		28
沈砂池(浸)	2020/8/6		6

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)			ND	ND
2020/8/6 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/8/6 (稼働後)		0.7
貯蔵エリア(K1区画)	2020/8/6 (稼働後)		0.6
貯蔵エリア(J1区画)	2020/8/27 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	2020/8/6 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード	2020/8/7 (稼働後)		0.3

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/8/28 (稼働後)		0.88
貯蔵エリア(K1区画)	2020/8/21 (稼働後)		0.96
貯蔵エリア(J1区画)	2020/8/28 (稼働後)		0.91
浸出水処理施設	2020/8/21 (稼働後)		0.40
処理土壌中継ヤード	2020/8/7 (稼働後)		0.46

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(J1区画)	2020/8/27 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

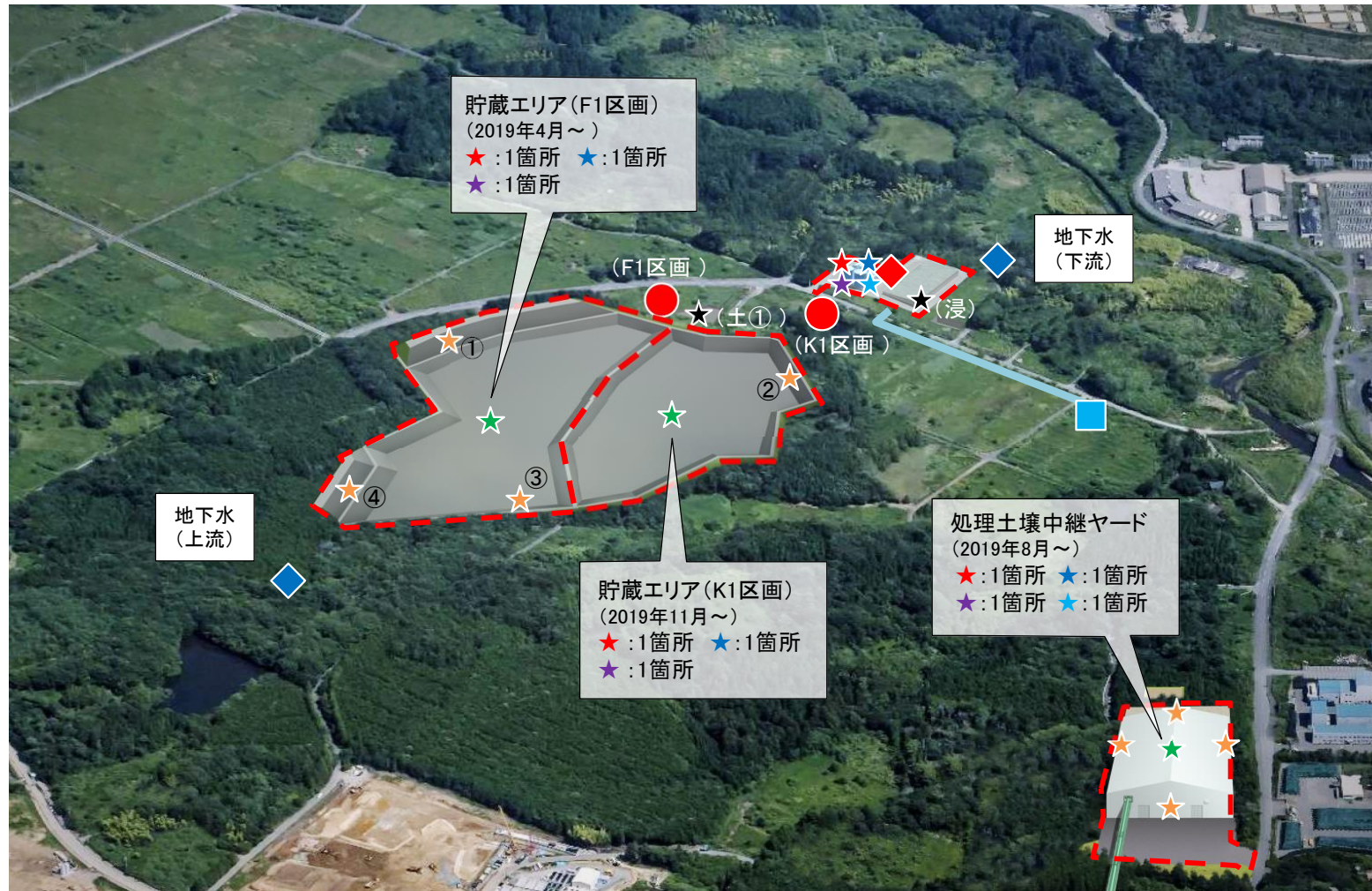
測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界	境界①	2020/8/25 (稼働後)	ND
		境界②	2020/8/25 (稼働後)	ND
		境界③	2020/8/25 (稼働後)	ND
		境界④	2020/8/25 (稼働後)	ND
		境界⑤	2020/8/28 (稼働後)	ND
		境界⑥	2020/8/28 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/8/21 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/8/7 (稼働後)	ND
		東側	2020/8/7 (稼働後)	ND
		南側	2020/8/7 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2020/8/7 (稼働後)	ND
		バックホウA	2020/8/7 (稼働後)	ND
		重機	バックホウA-①	2020/8/7 (稼働後)
貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウB-①	2020/8/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(K1区画)	重機	バックホウB-①	2020/8/21 (稼働後)	ND
		ローラーB	2020/8/24 (稼働後)	ND
		ブルドーザーB	2020/8/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(J1区画)	重機	バックホウC-①	2020/8/28 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壤貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年4月～7月



★:施設の位置

【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- : 敷地境界線



土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/7/7 (稼働後)		8.8
下流	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/7/7 (稼働後)		42

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/7/7 (稼働後)		10
下流	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/7/7 (稼働後)		14

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/7/16 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/7/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	7.9	2	35	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/7/1 ~2020/7/31	209	0.0	3.0	ND	11731.8

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/7/7		4
沈砂池(浸)	2020/7/7		3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)		ND	ND
2020/7/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/7/7 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/7/7 (稼働後)		0.1
浸出水処理施設	2020/7/7 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	2020/7/8 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/7/13 (稼働後)		1.16
貯蔵エリア(K1区画)	2020/7/13 (稼働後)		0.96
浸出水処理施設	2020/7/13 (稼働後)		0.44
処理土壌中継ヤード	2020/7/8 (稼働後)		0.44

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2020/7/7 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/7/7 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/7/7 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/7/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
	測定日					
貯蔵施設境界	境界①	2020/7/13 (稼働後)	ND			
	境界②	2020/7/13 (稼働後)	ND			
	境界③	2020/7/13 (稼働後)	ND			
	境界④	2020/7/13 (稼働後)	ND			
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/7/13 (稼働後)	ND		
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/7/8 (稼働後)	ND		
		東側	2020/7/8 (稼働後)	ND		
		南側	2020/7/8 (稼働後)	ND		
		西側	2020/7/8 (稼働後)	ND		
	設備	集じん機	2020/7/8 (稼働後)	ND		
		重機	バックホウA	2020/7/8 (稼働後)	ND	
		貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウA-①	2020/7/13 (稼働後)	ND
				ローラーA	2020/7/13 (稼働後)	ND
ブルドーザーA-②	2020/7/13 (稼働後)			ND		
バックホウB-①	2020/7/13 (稼働後)			ND		
貯蔵エリア(K1区画)	重機	ローラーB	2020/7/13 (稼働後)	ND		
		ブルドーザーB	2020/7/13 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/6/11 (稼働後)		8.5
下流	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/6/11 (稼働後)		44

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/6/11 (稼働後)		9.0
下流	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/6/11 (稼働後)		27

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/6/18 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/6/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	7.9	1	30	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/6/3 ~2020/6/30	67	0.0	2.0	ND	2844.8

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/6/11		6
沈砂池(浸)	2020/6/11		8

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)		ND	ND
2020/6/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/6/11 (稼働後)		0.8
貯蔵エリア(K1区画)	2020/6/11 (稼働後)		0.7
浸出水処理施設	2020/6/11 (稼働後)		0.4
処理土壌中継ヤード	2020/6/10 (稼働後)		2.0

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/6/16 (稼働後)		1.30
貯蔵エリア(K1区画)	2020/6/16 (稼働後)		1.39
浸出水処理施設	2020/6/16 (稼働後)		0.45
処理土壌中継ヤード	2020/6/10 (稼働後)		0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2020/6/11 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/6/11 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/6/11 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
	測定日					
貯蔵施設境界	境界①	2020/6/16 (稼働後)	ND			
	境界②	2020/6/16 (稼働後)	ND			
	境界③	2020/6/16 (稼働後)	ND			
	境界④	2020/6/16 (稼働後)	ND			
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/6/16 (稼働後)	ND		
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/6/10 (稼働後)	ND		
		東側	2020/6/10 (稼働後)	ND		
		南側	2020/6/10 (稼働後)	ND		
		西側	2020/6/10 (稼働後)	ND		
	設備	集じん機	2020/6/10 (稼働後)	ND		
		重機	バックホウA	2020/6/10 (稼働後)	ND	
			貯蔵エリア(F1区画)	バックホウA-①	2020/6/18 (稼働後)	ND
				ローラーA	2020/6/16 (稼働後)	ND
ブルドーザーA-②	2020/6/16 (稼働後)	ND				
貯蔵エリア(K1区画)	重機	バックホウB-①	2020/6/16 (稼働後)	ND		
		ローラーB	2020/6/16 (稼働後)	ND		
		ブルドーザーB	2020/6/16 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/5/14 (稼働後)		8.6
下流	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/5/14 (稼働後)		44

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/5/14 (稼働後)		11
下流	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/5/14 (稼働後)		29

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/5/14 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/5/14 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	2020/5/14		8.1	1	34

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/5/11 ~2020/5/27	108	0.0	2.0	ND	5601.3

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池(土①)	2020/5/14	1
沈砂池(浸)	2020/5/14	2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2019/4/18 (稼働前)		ND
2020/5/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/5/14 (稼働後)		0.4
貯蔵エリア(K1区画)	2020/5/14 (稼働後)		2.4
浸出水処理施設	2020/5/14 (稼働後)		0.2
処理土壌中継ヤード	2020/5/15 (稼働後)		2.9

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/5/18 (稼働後)		0.92
貯蔵エリア(K1区画)	2020/5/18 (稼働後)		1.48
浸出水処理施設	2020/5/18 (稼働後)		0.51
処理土壌中継ヤード	2020/5/15 (稼働後)		0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/5/14 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/5/14 (稼働後)	ND	ND
浸出水処理施設	2020/5/14 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/5/15 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	境界①	2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
浸出水処理施設	設備	2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	壁	2020/5/15 (稼働後)		ND
		2020/5/15 (稼働後)		ND
		2020/5/15 (稼働後)		ND
		2020/5/15 (稼働後)		ND
	設備	2020/5/15 (稼働後)		ND
		2020/5/15 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/18 (稼働後)		ND
		2020/5/22 (稼働後)		ND
		2020/5/25 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値: 0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		21
	2020/4/15 (稼働後)		9.1
下流	2019/4/18 (稼働前)		33
	2020/4/15 (稼働後)		38

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18 (稼働前)		11
	2020/4/15 (稼働後)		11
下流	2019/4/18 (稼働前)		14
	2020/4/15 (稼働後)		24

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
貯蔵エリア (F1区画)	2019/4/18 (稼働前)		ND
	2020/4/16 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28 (稼働前)		ND
	2020/4/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	7.6	ND	20	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/4/1 ~2020/4/27	170	0.0	2.0	ND	8190.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池(土①)	2020/4/15		4
沈砂池(浸)	2020/4/15		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/18 (稼働前)		ND	ND
2020/4/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア(F1区画)	2020/4/15 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(K1区画)	2020/4/15 (稼働後)		0.1
浸出水処理施設	2020/4/15 (稼働後)		0.1
処理土壌中継ヤード	2020/4/16 (稼働後)		3.3

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア(F1区画)	2020/4/14 (稼働後)		0.90
貯蔵エリア(K1区画)	2020/4/14 (稼働後)		1.13
浸出水処理施設	2020/4/14 (稼働後)		0.47
処理土壌中継ヤード	2020/4/16 (稼働後)		0.50

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア(F1区画)	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(K1区画)	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
浸出水処理施設	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード	2020/4/16 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
	測定日					
貯蔵施設境界	境界①	2020/4/14 (稼働後)	ND			
	境界②	2020/4/14 (稼働後)	ND			
	境界③	2020/4/14 (稼働後)	ND			
	境界④	2020/4/14 (稼働後)	ND			
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	2020/4/14 (稼働後)	ND		
処理土壌中継ヤード	壁	北側	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		東側	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		南側	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		西側	2020/4/16 (稼働後)	ND		
	設備	集じん機	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		バックホウA	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		貯蔵エリア(F1区画)	重機	バックホウA-①	2020/4/14 (稼働後)	ND
				ローラーA	2020/4/16 (稼働後)	ND
ブルドーザーA-②	2020/4/14 (稼働後)		ND			
	バックホウB-①		2020/4/14 (稼働後)	ND		
貯蔵エリア(K1区画)	重機	ローラーB	2020/4/16 (稼働後)	ND		
		ブルドーザーB	2020/4/14 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.29 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²